



新しいワールドハンディキャップシステムの2020年導入開始に向けた準備状況について

2019年3月30日、セント・アンドリュース（スコットランド）およびリバティーコーナー（米国ニュージャージー州）：単一のハンディキャップ規則をゴルフに採用し、世界の様々な地域にプレーヤー技量のより均一な評価方法を提供するために設計された、ゴルフの新しいワールドハンディキャップシステムは、2020年からの導入開始に向けて準備を進めています。

教育プログラムは全世界で開始し、シンガポール、南アフリカ、英国、日本、アルゼンチン、ブラジル、ヨーロッパ、カナダ、カリブ諸国、および米国にて、セミナーを開催しています。

新規開設したホームページ（whs.com）内のアクセス制限付きリソースポータルを通して、ナショナル協会が自国での教育活動に使用できるように、様々な資料と素材の提供も開始しました。

また本リリースと同時に、USGAとR&Aは、新規規則の主要8項目についてゴルファーに詳細を紹介するために、ソーシャルメディアでのビデオキャンペーンを開始します。これらの主要項目には、以下のものが含まれます：

- ハンディキャップインデックス取得に必要な最少スコア枚数と、ハンディキャップインデックスの上限 **54.0**
- ハンディキャップインデックスの基本計算方法
- ハンディキャップ査定に採用可能なスコア
- コースレーティングとスロープレーティング
- プレーイングハンディキャップの計算
- ハンディキャップ査定のためのホールスコア上限
- 異常なプレーイングコンディションのための調整
- ハンディキャップインデックスの更新頻度

各種教育用素材や新ハンディキャップ規則の作成、計算システム技術仕様のリリースと実証テストの推進など、新システムの開始に向けた準備は大きく進んでいます。世界中のナショナル協会の多くが、新しいハンディキャップ規則を運用するために、コースレーティングシステムに基づくゴルフコースの査定や、ハンディキャップ計算システムの開発・改修作業に取り組んでいます。多くの国々では2020年初頭の制度移行に向けて準備が整う予定ですが、地域によっては制度変更の影響が大きく、また全世界における季節的な相違もあることから、導入開始までにより時間を要する国もあると予想されます。

R&A チーフエグゼクティブのマーティン・スラムズは、次のようにコメントしています。「ゴルフは様々な方法で近代化し、人々がゴルフを始めようと思ってくれるように、より魅力的になることが重要です。ハンディキャップは当然そのひとつです。ワールドハンディキャップシステムは、ゴルフにとって一大新規事業であり、より明確で一貫性のあるハンディキャップ査定方法を、全世界のゴルファーに提供するものです。」

「我々のガバナンス、チャンピオンシップ、およびデベロップメント事業と同様に、我々はナショナル協会と密接に協力し、新システムが完成後、できるだけ早く導入を開始できるように準備を進めています。」

また、USGAのCEOマイク・デービスは、「我々は、ゴルファー一人ひとりにハンディキャップを取得することのメリットを知ってもらいたいと願っています。どこでも誰とでも公平にプレーできるということだけでなく、自身の上達を測るツールとしてのメリットもあります。ゴルファーが、より

簡単にハンディキャップを取得し、それを維持できるようになることで、ゴルフというスポーツが世界中で、決して敷居の高いスポーツではなく、より多くの人を受け入れることを望んでいます」と述べています。

WHS の開発は、当初より 3 つの主要目的を目指しています。それは、『できるだけ多くのゴルファーがハンディキャップインデックスを取得・維持できるようにすること』、『性別、技量、国籍に関わらず、すべてのゴルファーが世界中どこでもハンディキャップインデックスを持ち運び、公平に競い合えるようにすること』、そして『世界中のあらゆるコースを通常のコンディションでプレーした時に、ゴルファーが合理的に達成できるスコアを十分な正確さで示すこと』です。

このシステムは、ゴルフ・オーストラリア、英国およびアイルランドのナショナルゴルフ連盟協議会 (CONGU)、ヨーロッパゴルフ協会 (EGA)、南アフリカゴルフ協会 (SAGA)、アルゼンチンゴルフ協会 (AGA)、および全米ゴルフ協会 (USGA) の世界 6 団体との綿密な協議によって開発が進められ、日本ゴルフ協会とゴルフ・カナダも開発作業に深く関与しています。

全世界で実施した WHS に関する市場調査では、アンケートに回答した 52,000 人のゴルファーのうち、76%が新システムに賛同、22%がその利点について検討したいと答えています。またフォーカスグループ調査も世界各地で実施し、そこで得られた詳細なフィードバックがハンディキャップ規則の内容に反映されています。

ワールドハンディキャップシステムは、単一のハンディキャップ規則の下にゴルフ界を結束させ、既存ハンディキャップシステムを運用する世界 6 団体の協力を得て、USGA と R&A が統括します。ロレックスは、ゴルフ規則へのワールドワイドサポートの延長として、ワールドハンディキャップシステム導入に関して R&A と USGA をサポートすることが決定しました。

以上。

R&A について

セントアンドリュースに本拠地を構える R&A は、The Open、主要なアマチュアイベントや国際マッチ、そしてランキングを運営しています。R&A は USGA と共同してゴルフというスポーツを世界的に統括しており、それぞれ別の地域を管轄しながらも、ひとつのゴルフ規則、アマチュア資格規則、そして用具基準を施行することの責任を分かち合っています。R&A は R&A ルールズリミテッドを通じて、アメリカ合衆国とメキシコを除く全世界を管轄しており、156 のアマチュアおよびプロフェッショナル団体の同意を得て、143 ヶ国で 3,600 万人を超えるゴルファーのために活動しています。

R&A はゴルフのための活動に取り組んでおり、国際的なゲームの発展および持続可能なゴルフ施設の開発と運営を支援しています。さらなる情報は、www.randa.org にアクセスしてください。

USGA について

USGA は、U.S. Open、U.S. Women's Open、U.S. Senior Open をはじめ、10 試合のナショナルアマチュアチャンピオンシップおよび国際マッチを開催し、160 を超える国々のプレーヤーやファンを魅了しています。R&A と共に USGA はゴルフというゲームを世界的に統括し、共同してゴルフ規則、アマチュア資格規則、そして用具基準を施行したり、世界アマチュアゴルフランキングを運営しています。グローバルに活動する USGA は、アメリカ合衆国とその準州、およびメキシコを管轄しています。

USGA は、持続可能なゴルフコース運営方法の調査、開発、支援に関する世界的な権威団体のひとつです。また USGA コースレーティングシステムおよびハンディキャップシステムは、世界 6 大陸で 50 を超える国々に使用されています。さらなる情報は、www.usga.org にアクセスしてください。

Rolex について

これまで 50 年以上に渡り、ゴルフに深く貢献しているスイスの時計メーカー。主要プロ競技、アマチュア競技、ゴルフ関連組織、そして世界のトッププレーヤーなど、あらゆるレベルでゴルフをサポートしています。

メディア連絡先：

Mike Woodcock, Director of Corporate Communications, The R&A
mikewoodcock@randa.org; +44(0)7584 071246

Janeen Driscoll, USGA Director of Communications
jdriscoll@usga.org; 910-690-9711